

岐阜市立本荘小学校で高校生と一緒に防災講座を行いました

令和8年10月24日（土）、岐阜市立本荘小学校で「第28回本荘大家族ふれあい広場」が開催され、1～6年生の約30名に防災講座を行いました。

10月9日、19日と2回、当研究所の職員から防災について教わった岐南工業高等学校の土木研究会の代表4名の生徒が先生となって、伊勢湾台風・昭和51年9.12豪雨災害など過去の水害や高潮・堤防決壊の実験などを行いました。

この岐南工業高等学校の防災の伝え手（防災インフルエンサー）育成の取組は今年度で3年目、当協会は昨年度より参加しています。

講座では実験を通して、低学年にも分かりやすく真摯に伝えてくれました。ペットボトルを使った竜巻や雲をつくる実験では、児童と交流する姿も見られました。元気いっぱいな児童たちで、積極的に参加してくれました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

